

スクールトピックス



アサザの苗を移植する翁島小学校の児童

アサザの苗を移植 翁島小学校

翁島小学校6年生の児童10人は8月29日、猪苗代湖北岸で湖水を浄化する働きがある水生植物のアサザの苗を移植しました。アサザの苗は、昨年度に種から育て、年度を越えて児童たちが毎年移植を行っています。移植には猪苗代湖の自然を守る会の鬼多見賢代表や磐梯青少年交流の家の職員が協力しました。

児童は水着姿で湖水に入り、猪苗代湖の水質向上を願いながらアサザの苗を丁寧に移植しました。

北会津中学校体育大会新人総合大会

令和元年度北会津管内中学校体育大会新人総合大会は9月25日、猪苗代、磐梯の両町で開催されました。大会には、町内3中学校と磐梯中学校の1～2年生が参加し、軟式野球やバスケットボール、卓球やバドミントンなど7種目で熱戦が繰り広げられました。

このうち、バスケットボールは磐梯町ふれあいセンターで行われ、猪苗代中と磐梯中の男子2チームが出場。猪苗代中は惜しくも敗戦となりました。



バスケットボールで熱戦を繰り広げる選手



男子1区で区間賞を獲得した東中の佐藤選手

全会津中学区駅伝競走大会

第67回全会津中学校体育大会駅伝競走大会は9月5日、会津若松市の会津総合運動公園内特設駅伝コースで開催され、男子6区間、女子5区間で争われました。本町からは町内3中学校から男女それぞれでチームを編成して参加しました。猪苗代中は男女とも5位となり、県大会への出場を決めました。また、男子では、1区の佐藤真央選手(東中3年)と2区の大橋清陽選手(猪苗代中3年)が区間賞を獲得しました。



女子2区で区間3位の力走を見せる猪苗代中の大島梨瑚選手



猪苗代中男子2区大橋選手から3区笠間莉斗選手へのタスキリレー

キラッ人いなわしろ

月に1回、学びいなお菓子作り教室を開催している笠間和歌子さん。笠間さんは以前、菓子店で勤めていた経験を生かし、洋菓子を中心に教えています。

笠間さんがお菓子作り教室を始めたのは21年前。最初は会津若松市でケーキなどの洋菓子作りを教えていました。その後、生徒からの要望があり、和菓子やパン作りも教えるようになりました。

「短時間で簡単に作れるよう順序を考えながら、お菓子作りの楽しさを教えています。例えば、生地を発酵させたりオーブンで焼いたりしている待ち時間に、あらかじめ作っておいた見本を見てもらうなど、生徒の皆さんが飽きない

ような工夫もしています。大変なことは教室を始めた頃から長く受講している人もいますので、お菓子のメニューが重複しないようにすることですね」と笠間さんは話します。

実は、笠間さんがお菓子作り教室を開催するのは来年3月まで。来年5月のオープンを目指して、会津若松市内で国登録有形文化財に指定されている古民家を活用したカフェを開く予定です。

「自分がカフェを開くとは思っていませんでしたが、お客さんが会津の歴史や文化に触れながら、おいしいお菓子を楽しめるような空間をつくりたいです」と笠間さんは話しました。



笠間 和歌子 さん(堤崎)

※このコーナーでは、さまざまな分野で活躍している町ゆかりの輝く人をご紹介します。掲載希望の方は広報担当まで申し出て下さい。☎(62)2111

地域おこし協力隊通信

私たちが地域を元気に！
地域おこし協力隊

石川 諒大 さん

主な活動内容：公共不動産利活用支援、地域振興



三つ目は、「ウォールアートフェスティバルふくしまin猪苗代」が11月3日(日)、4日(月・祝)に開催されます。昨年度に引き続き、素晴らしい内容になる予定です。ボランティアある方は、「ウォールアートふくしま」で検索の上、ウェブサイトからお申し込みください。

二つ目は、9月27日に県内外の地域おこし協力隊の皆さんに猪苗代町に集まってもらう企画を行いました。町内の主要箇所を案内したり、それぞれの自治体で抱える悩みの共有や今後について話し合い、実りの多い一日となりました。地域おこし協力隊同士で、自治体を超えたつながりを構築していきたいと考えています。

地域おこし協力隊の石川諒大です。今回は三つの地域振興に関する取り組みを紹介します。一つ目は、毎週火曜日に町の駅まるしめでパソコン相談教室を行っています。時間は午前10時から正午まで、午後1時から午後5時までです。パソコン関係で困ったことがあればぜひお越しください。